

ともえ 2040

発行：みよし学園コミュニティ・スクール
(事務局：市立三次中学校)

令和4年6月1日
No. 27

三次中学校区では、系統的に育成を目指す資質・能力(コミュニケーション・協調性・主体性)を設定し、地域との連携によるキャリア教育を推進しています。今回は、それぞれの学校で取り組んでいることの一部を紹介させていただきます。

比熊山！ 地域の想いと共に

三次中

□小学校からの学び

小学校時代には、地域の人や三次市役所等からゲストティーチャーをお招きして比熊山が「稲生^{いのう}物怪録」の舞台の一つであったことや、「昔のように山頂に登って町並みを一望して楽しみ、その長い歴史を感じてほしい」と地元の方々が比熊山の活性化に向けて取り組んでおられることを知りました。比熊山がもっともっと私たちの身近な山になるように取組を進められている地元の方の熱い想いを、現地にも行って感じることができました。

中学校でも一昨年度、同様な学習を現3年生が行い、次に述べるようなボランティア活動に臨んでいます。

□ボランティア活動を通して

5月2日(月)、全校生徒が縦割り班で8グループに分かれ、学校の道路沿いや尾関山公園の清掃、比熊山道の清掃等を行いました。中学3年生をリーダーに、みんな協力して日ごろお世話になっている地域に貢献しようと取り組みました。その中で、比熊山には28名の生徒が参加して山道を掃いて下りました。昨年度よりは頂上付近の伐採が進み、眼下に三次のまちが大きく見えて眺望が広がり、あずまやが建立されていることで、比熊山の整備が着実に進んでいることを実感しました。

【生徒感想より】

- ・一番頑張れたことは、1～3年生みんなで山の道をほうきできれいにし、次通る人が気持ちよく通りやすくしたことです。
- ・次のボランティアのときも、協力して一生懸命やっていきたいと思いました。

□山頂あずまやの建立について

伝説にも登場する「たたり石」に近い山頂に、新設されたあずまやの建設に携わられた 和田健作 さんに来校いただき、建立への経緯や地元への想いを1年生に語っていただきました。

現地の木材を切り出して製材し、再度頂上まで搬入された工程は試行錯誤の連続であったようですが、建立された和田さんのその熱い想いを、実際に比熊山にも登って感じ取ることができました。

とりわけ、あずまやの天井絵を描いた後に本校に入学した現中学1年生は、感慨ひとしおでした。



地域とともにある学校 ～地域の皆様に支えられて～ 河内小

今年度もJA三次北部支店、河内地区JA女性部の皆様、河内地区老人クラブ連合会の皆様のご協力の下、田植えを実施することができました。5・6年生では、総合的な学習の時間として、地域の方との様々な関わりと体験を通じた地域学習を行っています。5・6年生は裸足になり田植えが始まりました。ぬかるんだ田んぼに足を取られながらでしたが、次第に上手に苗を植えていけるようになりました。1時間半かけて苗を植え終わった子どもたちは田んぼを見て誇らしげでした。今年植えたのは「もち米」です。子供たちそれぞれ、11月の「ふれ愛祭り」で餅つきをし、地域の方に振る舞って喜んでもらいたいという願いを持っていました。

また、5月29日(日)の環境整備作業には、朝早くから保護者、地域の皆様にご参加いただき、草取り、溝掃除など普段手の回らないところをきれいにさせていただきました。きれいになった校庭で子どもたちは元気に外遊びをしています。また、プール掃除もしていただいたので、6月よりプールで歓声を上げる子どもたちの姿が目につかびます。地域の方に支えられて子供たちは元気に、明るく、のびのびと学校生活を送っています。心より感謝申し上げます。



今年もち米を植えました。10月に稲刈り・脱穀をし『河内ふれ愛まつり』で餅つきをする予定です。



暑い中、地域・保護者の皆さん、約70名が参加してください、校舎をきれいにさせていただきました。

三次小学校子供の学び応援団 みんなでつくるみんなの三次小学校

三次小学校も地域や保護者の皆様とつながり、ともに三次小学校教育を創造いただいています。昨年度に、「三次小学校 子供の学び応援団」を募集しました。多くの方が登録いただき、子供たちのためにお手伝いしますという温かいお気持ちを届けていただきました。本当にありがたく、心より感謝しております。ありがとうございます。昨年度実際に活動いただいた内容を紹介します。

ミシン学習



調理実習



図書室環境整備



校外学習引率



家庭科での調理実習やミシン学習でのサポート、校外学習の引率サポート、図書室の環境整備、図画工作の授業サポート、落ち着かない学級の学習サポートをはじめ、防災学習の指導、花植えやサツマイモ植え、挨拶運動や見守り活動、本当に多くの応援団、保護者、地域の皆様が応援団として関わってくださいました。せっかく申し込んでいただいたのに、連絡できなかった方もありました。しっかり情報発信をしてお手伝いいただけるよう改善していきたいと思います。水泳指導の回数を増やすため、保護者の皆様のサポートもお願いしたところ、協力いただける方が多く、感謝しております。今年度もお願いします。

「ともえ 2040」へのご意見やご感想、子育てやまちづくりに関するご意見等を自由にお寄せください。

【問い合わせ・意見送付先】市立三次中学校 TEL 0824-62-2896 FAX 0824-62-2899

E-mail miyoshi-j@school.miyoshi.hiroshima.jp